



No.136 Feb/Mar/Apr 2019
 まちだ地域国際交流協会
 Machida International
 Friendship Association
 ボランティア団体/会長 大和田 昭文
 URL: <http://mifa-machida.info/>

“新春の集い”

友好部 池内 賀子

新春の集いが2月9日(土)に町田市文化交流センターで開催されました。

当日は、関東にも積雪の予報が出ていましたが、幸いなことに終了後にちらちら雪が舞う程度で済みました。寒い中、学習者31名、支援者43名、総勢74名が参加し、会場内は汗ばむほどでした。

家族連れで参加してくれた学習者も多く、普段の教室とは違った表情を見せてくれました。また支援者も担当曜日が異なるため、初めて会う方もいて、話の花があちこちで咲いていました。



今回は、プロの寿司職人のご協力を得て、目の前で寿司を握ってもらうことができました。鮪とサーモン、玉子焼き。お米は1升(約1.8L)。大好評でした。また、学習者、支援者から自慢のお国料理を持参していただきました。初めて食べるととても珍しいものもあり、あっという間になくなってしまう料理も…。

パーティーも進み、『上を向いて歩こう』をみんなで合唱しました。司会者がマイクを持って会場を回り、学習者の歌声を披露する場面もありました。

続いては、Queenの『We Will Rock You』に合わせて、全員でボディーパーカッションに挑戦しました。会場はとても盛り上がり、最後のイベント「10円ジャンケン」に移りました。一人一人に10円玉が配られ、ジャンケンをして勝ったほうが相手の10円をもらえるというもの。勝ち進むと手元の10円玉は倍々になっていきます。最初は和やかな雰囲気でしたが、勝負が進むに従い、真剣勝負に…。優勝者は学習者のご主人で、なんと6回勝ち進み、合計61枚にもなりました。

よく食べ、よく笑い、よく話しました。楽しいひと時が過ごせたこととおもいます。





リズムを^{へんか}変化させてボディーパーカッション!
 体が^{からだ}温^{あたた}まりました。

- ^{みな}皆と話^かができて、いろん^いな国の料理^{りょうり}が食^たべられて、とて^とも楽^らしいです。
- ^{ほか}他のクラス^{せんせい}の先生^{せんせい}とも話^かができるので良^よいです。
- ^{おど}踊^{おど}りなども見^みたいです。
- ^{ともだち}友達^{さそ}に誘^{さそ}われて参加^{さんか}しました。今^{いま}は MIFA クラス^{べんきょう}の勉^{べんきょう}強^{じゅんぱん}の順^ま番^ま待ち^まです。



- ^{おな}同^{おな}じ国^きでも北^{きた}と南^{みなみ}など場^ば所^{しょ}が違^{ちが}いと料^{りょう}理^りも違^{ちが}うので、楽^らしめ^めました。
- ^{かてい}家^か庭^{てい}の巻^まき寿^ず司^しは初^はめ^めて^てです。
- ^{だいす}寿^ず司^しも大^{だい}好^すき。サ^さー^さモ^もン^んがとて^ともお^おい^いし^しか^かつ^つた。
- ^{ちようりしつ}今^{いま}回は調^{てう}理^り室^{しつ}で料^{りょう}理^りがで^でき^きな^なく^くて^て残^{ざん}念^{ねん}です。

お料理紹介 ^{りょうりしょうかい} ごちそうさまでした!

^{さんかしゃ}参加者^{てせい}お手製^{てせい}の料理^{りょうり}を紹介^{しょうかい}します。いろい^いろな国^{くに}の料^{りょう}理^りに舌^{した}鼓^{つづみ}を打^うちました。



◆ ^{げつよう}ダニエル・スナイプス^{しえんしゃ}さん(イギリス/月曜/支援者: ^{むらやま}村山 ^{けいこ}桂子)

^{しかく}こんがり^やと四^あ角^{かく}焼^あき上^あげ^あられた^あのは、^{ふう}ダニエル^{ふう}さんお^{ふう}手^{ふう}製^{ふう}の^{ふう}ビク^{ふう}ト^{ふう}リア^{ふう}風^{ふう}ス^{ふう}ポン^{ふう}ジ^{ふう}ケー^{ふう}キ^{ふう}。生^{なま}ク^{なま}リ^{なま}ーム^{なま}や^{なま}ジャ^{なま}ム^{なま}と^{なま}一^{なま}緒^{なま}に^{なま}アフ^{なま}タ^{なま}ス^{なま}ーン^{なま}ティ^{なま}ー^{なま}に^{なま}い^{なま}た^{なま}だ^{なま}く^{なま}そ^{なま}う^{なま}で^{なま}す。今^{いま}回^{いま}は^{いま}生^{なま}ク^{なま}リ^{なま}ーム^{なま}が^{なま}中^{なま}に^{なま}入^{なま}っ^{なま}て^{なま}い^{なま}ま^{なま}す。



◆ ^かトウラン・ドウイグ^{ほんま}さん(トルコ/火曜/支援者: ^{みさこ}本間 美佐子)

^{あいきどう}合^あ気^あ道^あなど^あ日^あ本^あ武^あ道^あを^あ修^あ行^あ中^あの^あド^あウ^あイ^あグ^あさん^あが^あ持^あ参^あした^あのは^あイル^あミ^あック^あ・^あタ^あリ^あシ^あ。細^こか^こく^こく^こ砕^こいた^こ穀^こ物^こに^こ砂^さ糖^{とう}、ミ^くルク^あを^あ加^あえた^あ甘^あい^あお^あ菓^あ子^い。勇^あま^あしい^あ武^あ道^あと^あの^あミ^あスマ^あッチ^あが^あお^あも^あし^あろ^あい^あで^あす^あね。



◆ ^{もく}プリティ・ジェイン^{ごぜん}さん(インド/木曜午前/支援者: ^{すずき}鈴木 ^{れいこ}礼子)

^{こめ}ベ^むジ^{かたち}タ^{くろ}ブル^いカレー^いは^いジェ^いイン^いさん^いが^い持^い参^い。米^いを^い蒸^いし、^いギ^いョ^いウ^いザ^いの^いよ^いう^いな^い形^いに^いした^い黒^{あま}ご^{あま}ま^{あま}入^{あま}り^{あま}の^{あま}団^{あま}子^{あま}に^{あま}ケ^{あま}チ^{あま}ャ^{あま}ップ^{あま}を^{あま}添^{あま}え^{あま}ま^{あま}す。印^{あま}度^{あま}料^{あま}理^{あま}の^{あま}代^{あま}名^{あま}詞^{あま}で^{あま}あ^{あま}る^{あま}ス^{あま}パ^{あま}イ^{あま}ス^{あま}類^{あま}を^{あま}一^{あま}切^{あま}使^{あま}わ^{あま}な^{あま}い^{あま}甘^{あま}め^{あま}の^{あま}味^{あま}で^{あま}す。



◆ **グエン・タン・ドさん**(ベトナム/土曜 A/支援者:土浦 千代子)

この日のために授業を休んで作ったのが、ベトナム風春巻きのみゃも。普段のお惣菜として食べます。米から作ったもちりした皮に豚肉や卵入りの具を包み、ニョクナム風味の甘酢でいただきます。



◆ **楊 旭さん**(中国/土曜 A/支援者:吉原 靖夫)

楊さんは「新春の集い」の常連さん。今年の二品は日本人向けに臭いをおさえた不臭豆腐と、レンコンの肉はさみ。やさしい心遣いありがとうございます。故郷の天津では屋台の定番料理です。



◆ **グエン・テ・ハインさん**(ベトナム/土曜 A/支援者:峠 美代子)

「新春の集い」に毎年参加、手料理を作ってくれるハインさん。今年もお国から持参したライスパーパーで包んだ揚げ春巻きが大人気でした。お正月や親類の集まりで食べる特別な料理です。



◆ **ガネサン・ムトウクリシュナンさん**(インド/土曜 B/支援者:中田 紀男)

ガネサンさんの奥様アムルダさんの手料理は、南インドの収穫祭に神様に供えるポンガルというデザート。かためのおかゆ風ですが、中にはドライフルーツやナッツも入っています。



◆ **センチール・パディベルさん**(インド/土曜 B/支援者:池内 賀子)

イドゥリという南インドのお惣菜はセンチールさんが持参。米から作った団子にかけるカレーはなんと醤油入り。インドでも醤油を使うそうですが、まだ一般的ではないそうです。



◆ **吉原 悦子さん**(月曜・支援者)

吉原さんは巻き寿司(海苔巻き)を持参しました。ちくわや油揚げ入りのシンプルでやさしい味。子供の頃、見よう見まねで覚えた明治生まれのおばあちゃんの味の再現です。



◆ **豊田 邦子さん**(木曜午前・支援者)

通常さつまいもで作るスイートポテトのじゃがいも版が豊田さんの茶巾絞り。ピンク、白、黄の三色の茶巾絞りの頭に、帽子のように載せたかぼちゃの皮が楽しいアクセント。



◆ **戸村 喜美雄さん**(外部)

土曜 B 支援者の池内さんが呼んだプロの寿司職人の戸村さんは握り寿司を実演。寿司を握る華麗な手さばきと一緒にオオ〜ッ！もちろん握りたての寿司にも大満足。

にほん ぎょうじ
日本の行事

まつ
ひな祭り



日本で3月3日は、女子の健やかな成長を祈り、お祝いする「ひな祭り」の日です。ひな祭りには、「ひな人形」を飾り、ひし餅（ピンク、白、緑の3段重ねのひし形をした餅）や白酒（アルコール0に近いものもある白く甘い酒）などを供え、ひなあられやちらし寿司などを食べてお祝いします。このお祝いは、成人前の女子がいる家庭で多く行われます。スーパーで売られているひし餅、ひなあられ、白酒などをご覧になった方も多いのではないのでしょうか。

ひな人形は、階段状の棚に何体もの人形を並べた段飾りなど豪華なものがありますが、コンパクトなものが最近は多くなっています。どのようにして今の形になったのか調べてみました。

ひな祭りには二つのルーツがあります。一つ目は、春の始まりの頃、水辺で心身を清める（「みそぎ」と言います）中国の昔の行事です。この行事は奈良時代（西暦710～794年頃）より前に、季節の変わり目に行われる行事として日本に伝わりました。そして平安時代（西暦794～1192年頃）に、人形で体をなでて人の罪などを人形に移し、その人形を水に流すことで、みそぎの代わりにする「流しびな」の習慣が生まれました。もう一つのルーツは、平安時代の貴族の子どもたちの人形遊びです。人形は、もとは紙で作られていましたが、やがて美しい布製に変わりました。この二つのルーツが一緒になり、ひな祭りとなりました。



江戸時代（西暦1603～1867年）には、この行事が上流階級から庶民へと広がりました。ひな人形は初め男女2体だけでしたが、江戸時代の後期には「三人官女」（仕える女性）や「五人囃子」（楽器を演奏する人）など付属の人形や道具と一緒に飾ったり、ひし餅や白酒をお供えしたり、と豪華になり、現在に近い形になりました。

明治（西暦1868～1912年）以降、昭和（西暦1926～1989年）の中頃まで多数の人形を飾った段飾りが流行しましたが、その後、核家族化や家庭環境の変化、住宅事情などにより、スペースを取らず、収納が簡単なコンパクトなひな人形が増え、現在に至っています。

藤田 信雄 さんを偲んで



会長 大和田 昭文



昨年 12 月 17 日支援者の藤田信雄さんが間質性肺炎で急逝されました。享年 80 歳でした。

藤田さんは長年にわたり支援活動を続けられ、役員としても活躍してこられました。ここに衷心よりご冥福をお祈りいたします。

実は 12 月 4 日の夜に入院中のご本人から電話をいただきました。その時は声の調子などいつもと変わらない様子で、「年寄りには肺炎での死亡率が高いので、自分も気をつけている」と話していらっしやいました。その言葉が後になって気になっておりましたところ、18 日奥様からの訃報に接し、まさかという思いでしばらく言葉が出ませんでした。

故人を偲ぶと、いろいろと思い出されますが、紙幅を考えて二つにとどめます。

一つ目は、ある年の「新春の集い」でのこと。藤田さんは自らギターの演奏をかって出ました。全員がその腕前を注視するなか、開始早々一同啞然…！ きっとご本人は始めたばかりで、度胸試しのつもりだったのでしょう。愛嬌たっぷりの藤田さんでした。

二つ目は 2008 年ごろの話です。誘われるままについて行った先が中国語の教室でした。そこでは日本語の使用は禁じられていましたが、藤田さんは終始笑顔で積極的に発言し、心底楽しんでいる様子で、MIFA では見せなかった別の表情を垣間見た思いでした。きっと最後までギターを愛し、中国語を楽しんでいたことでしょう。

藤田さん、長い間本当にありがとうございました。口癖のように言われていた“民間外交官”の役割を十分に果たされました。どうか、安らかにお眠りください。

最後に奥様をはじめ、ご遺族の方々に心よりお悔やみ申し上げます。



合 掌



☆☆ 2019 年度新部員募集 ☆☆

2019 年 5 月からの MIFA 新年度部員を随時募集しています。MIFA には次の部門があります。各部ともクラスの枠を超えて支援者同士の交流が深まり、楽しく活動しています。

皆様の参加をお待ちしています！

[語学部]

活動の中心である「外国人への語学支援」を担当しています。そして、各教室で皆さんの一番身近にいるコーディネータで構成されており、語学支援活動が円滑に進むようお手伝いしています。さらに支援者養成講座、ブラッシュアップ講座、スピーチ大会などを開催します。また、教室で使う参考書やテキストなどの図書購入・管理も担当しています。

[友好部]

日本語の学習がより楽しくなるように、学習者と支援者の親睦を深めるイベントを企画し、運営します。

[会計部]

学習者および支援者から集めた会費を管理し、それらを有効に活用するために予算配分をします。

[広報部]

年に 4 回 MIFA ニュースを発行し、その時期の主な活動やイベントなどを紹介します。

[総務部]

MIFA を代表して外部への窓口となります。運営に関わる事務、総会の開催、名簿管理、教室確保などを行います。

☆一緒に活動してみようと思う方は、気軽に各クラスのコーディネータに声をおかけください。

状況表

2019.1.27 現在

◆学習者数

学習中	108
待機	20
合計	128

◆支援者人数

支援中	109
待機	7
休止	23
合計	139

複数の学習者を支援している支援者あり
1人の学習者に複数の支援者あり
待機は1人も支援していない支援者数

◆クラス別支援状況

月曜日	20
火曜日	13
木曜日午前	22
木曜日夜	11
土曜日 A	19
土曜日 B	17
親子教室	6
合計	108

注：待機者を含まず

◆学習者国籍

インド	35	バングラデシュ	4
中国	34	インドネシア	3
ベトナム	11	トルコ	2
フィリピン	10	イギリス	1
韓国	10	タイ	1
台湾	6	香港	1
ペルー	5	ミャンマー	1
アメリカ	4		
合計	128	(15カ国)	待機者を含む

役員会便り

12月11日(火)、1月8日(火)、2月12日(火)に行われた役員会の報告です

- [会長]
- 「新春の集い」は天気がとても心配でしたが大雪にはならず、皆さんとても楽しくすごせて良かったです。お疲れ様でした
 - 昨年末急逝された藤田信雄氏は町田市ボランティア連絡協議会で広報役員を担当していました。2020年3月までの任期ですので、それまで暫定的に顧問の長尾勝人氏と共にその担当を引き継ぐこととしました
- [語学部]
- 状況表に大きな変化はありませんが、土曜、木曜夜クラス以外の学習希望者の待ち状態はほぼ解決しています
 - ポータブルのCDプレイヤーが書棚上のキャビネットにありますので、学習に活用してください(イヤホンは各自持参のこと)
 - 2018年度は「支援者養成講座」を開催しませんでした。国際交流センターが同講座を2019年秋に実施する予定とのことです。そのため、MIFAの開催は2019年度は見送り、2020年度開催の準備を進めます
 - 2019年6月または7月に全会員を対象とするブラッシュアップ講座を予定していますので、どんなテーマが良いか皆さんのご意見をお待ちしています

- [友好部] ・ 従来とは場所と趣向を変えた「新春の集い」でした。大雪が回避できてとても良かったです。参加者は 74 名でしたが、春節の時期と重なったせいか例年は多い中国の学習者が少なかったようです。来年は春節をはずす予定です
- [会計部] ・ 年度末決算に向け、準備を進めます。各部は会計簿と伝票、領収書の提出をお願いします。監査は 4 月 6 日です
- [広報部] ・ 次号の発行は 5 月末頃の予定です
 ・ 2019 年度以降は年 4 回の発行としますが、紙面の充実や状況表をグラフ化するなど見やすくするような工夫を考えています
- [総務部] ・ 教室予約はほぼ順調ですが、いくつか予約できない日がありますので、該当クラスには確実に連絡し対応できるようにします
 ・ 2019 年度の町田市社会福祉協議会ボランティアセンターへの団体登録を済ませました
 ・ 現在使用しているボランティアセンター前のロッカーは新年度から場所が変更になります。新しいロッカーの使用は 4 月 1 日からです。その為一時的に中にあるものを書棚上下のロッカーに移動しなければなりませんので、その際はよろしくをお願いします
 ・ 例年、開催してきた MIFA 全体の支援者懇親会を来年度からは見直してみたいと考えています
 ・ 2019 年度総会は 5 月 9 日午後の予定ですので、資料の準備を進めます



3 月～5 月予定

3 月 12 日 (火)	役員会	フォーラム 4F 国際交流センター	13:30～15:30
4 月 09 日 (火)	役員会	フォーラム 4F 国際交流センター	13:30～15:30
5 月 09 日 (木)	総会	フォーラム 4F 場所は未定	13:30～15:30
5 月 14 日 (火)	役員会	フォーラム 4F 国際交流センター	13:30～15:30
5 月 25 日 (土)	MIFA ニュース発行		

掲載文及び写真の権利は MIFA に属しますので、許可なく転用することをお断りします

【編集委員】
 高田道子 川合京子 立石滋子
 濱田敏裕 前田昌子

MIFA ニュース No.136 Feb/Mar/Apr 2019
 発行日：2019 年 2 月 23 日
 問合せ先：高田道子(tel:042-793-1737)
 e-mail：mifa_machida@ybb.ne.jp
 ホームページ：http://mifa-machida.info/